

## 特記事項記載の留意点 1

### 残念な特記事項

#### ▲誤字・脱字、変換ミス

#### ▲簡潔でない

3枚以上にわたる場合、1群が全体の半分以上の場合

不要な情報が含まれている可能性が高い。

#### ▲明瞭でない

どの項目の特記事項かがわかりにくい

3つの評価軸が理解できていない

主語がはっきりしない

「能力」で評価する項目の主語は、対象者

「介助の方法」で評価する項目の主語は、介護者

誤字・脱字、変換ミスなど、提出前にプリントアウトし確認しましょう

### 伝わる特記事項

#### 【必要なこと】

①選択の根拠 ②頻度

③具体的な介護の手間

#### 【簡潔・明瞭に書くために】

頻度は文末に(〇回/日)のように記載する。

文章は短く

敬語は不要

どの項目の特記事項かを明確に

特記事項における明らかな誤字・脱字は、問合せすることなく、名古屋市介護認定事務センターで修正させていただきますので、ご了承ください。

## 特記事項記載の留意点 2

### 調査票の提出前にご確認ください！

### 誰にでも読める文章ですか？

・作成画面上ではセル内に文字が収まっていますが、印刷すると行が増え、見えなくなる場合があります。

	2-1移乗 2-2移動 2-3入下 2-4食事摂取 2-5排泄 2-6排便 2-7口腔清潔 2-8洗滌 2-9整髪 2-10上衣の着脱 2-11ズボン等の着脱 2-12外出頻度
生	(2-1) 日常生活において移乗行為は発生しない。移乗行為があると想定すると、1群の状況から介護は必要ないと判断した。
活	(2-2) 自宅内は、近くにある物や壁につかまり一人で移動しているが、転倒することがある。
機	(2-3) 朝・昼・夜の食事の際、固形物で必ずむせてせきこむため、「2.見守り等」を選択。
能	(2-5) トイレに行き、失禁時は自分でパッドを交換。通所では職員が定時で誘導。頻度で「1.介助されていない」を選択。

・印刷イメージで確認し、**行の高さを調節**するなど、**文章全体が読めるようにしてください。**

生	(2-1) 日常生活において移乗行為は発生しない。移乗行為があると想定すると、1群の状況から介護は必要ないと判断した。
活	(2-2) 自宅内は、近くにある物や壁につかまり一人で移動しているが、転倒することがある。
機	(2-3) 朝・昼・夜の食事の際、固形物で必ずむせてせきこむため、「2.見守り等」を選択。
能	(2-5) トイレに行き、失禁時は自分でパッドを交換。通所では職員が定時で誘導。頻度で「1.介助されていない」を選択。

！特記事項(セル高さ自動調節)(XSLX形式)をアップしました。ご活用ください！

NAGOYAかいごネット>事業者向け>認定調査>調査員テキストと特記事項>認定調査特記事項